

No.039	2025年度戦略的国際共同研究プログラム(SICORP) EIG CONCERT-JAPAN 第12回共同研究課題	
機関名	国立研究開発法人科学技術振興機構	
募集締切 (公募機関)	日本側 (e-Rad) : 2025年7月22日 (水) 17時 (日本時間) 欧州側 (PT-Outline) : 2025年7月22日 (水) 10時 (CEST)	
学内締切日	研究推進部 事前連絡締切日	2025年7月8日(火)
	原議書提出締切日	2025年7月15日(火)
応募方法	e-R a dによる提出 ※本公募は事務局において事前了解の手続きを行いますが、 e-R a d及びPT-Outlineへの 応募情報の入力には各申請者が行ってください ※欧州2カ国以上の研究機関および日本側研究機関から構成される日欧共同研究チーム (コ ンソーシアム) で共通の申請を行う必要があります。	
所属研究機関の 承認(e-Rad)	不要	
研究推進部 事前了解 (原議書の回付)	必要	
概 要	国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) では、国際的な共同研究を推進する「戦略的国 際共同研究プログラム (SICORP)」において、日本と欧州諸国で多国間共同研究を推進す るEIG CONCERT-Japanの枠組みに基づき、「海洋：気候変動緩和策と適応策 (Oceans: Climate Change Mitigation and Adaptation)」トピックに関する提案の国際共同研究 公募を開始いたします。 共同研究の募集対象トピック 海洋：気候変動緩和策と適応策 (Oceans: Climate Change Mitigation and Adaptation) 募集トピック概要 海洋環境において地球温暖化の緩和と適応に寄与する研究提案を募集します。本募集は下記 に示す2つのサブトピックを中心に構成されており、これらの研究に焦点をあてて支援する ことを目指します。 1. CO2削減のためのブルーカーボン生態系の研究 気候変動に対する緩和策として大きな期待が寄せられるブルーカーボンにより、CO2隔離を 促進することを目的としています。 2. 気候変動への適応策を可能にするための海洋プロセスの研究 海洋の非生物적および生物的变化に人間の活動を適応させるために、気候変動が海洋環境 に与える影響の理解を深めて予測能力を向上させることを目的としています。	

※ 貴部局にて申請がある場合は、事前連絡締切日までに所定の《事前連絡様式》にて、研究代表者名・研究分担者名等の連絡をお願い致します。

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。